新名誉会員の紹介

植　村　甲午郎 氏

明治27年３月12日生
現住所　東京都渋谷区千駄ケ谷３丁目３番地30号
本籍地　東京都港区赤坂８丁目４番地

植村甲午郎氏は，昨年開かれたオペレーションズ・リサーチ合同国際会議（第７回国際ＯＲ会議と経営科学国際学会第22回大会）の後援会長として，同会議の成功に重要な役割を果されました．理事会は同氏の功績をたたえて，名誉会員に推薦することをきめ，去る４月27日の総会にはかったところ，満場一致で可決されましたのでここにそのご報告をかね，同氏に対して心から感謝の意を表したいと思います．

略　　歴

大正７年　東京帝国大学法科大学　政治科卒業
大正７年　農商務省属
昭和12年　企画院次長(同15年辞任)
昭和16年　石炭統制会理事長(同21年辞任)
昭和27年　日本工業倶楽部理事，同45年専務理事，同50年理事長
昭和27年　経済団体連合会副会長，同43年会長，同49年名誉会長
昭和29年　株式会社ニッポン放送社長，同36年会長，同49年名誉会長
昭和32年　株式会社フジテレビジョン会長，同39年常任相談役
昭和38年　日本航空株式会社会長，同44年相談役
昭和41年　札幌オリンピック冬季大会組織委員会会長
昭和42年　通商産業省　産業構造審議会会長（同49年任期満了）
昭和42年　日本経済調査協議会代表理事
昭和49年　運輸省航空審議会会長
昭和50年　ボーイスカウト日本連盟総裁
昭和50年　社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長
昭和51年３月　財団法人　日本情報処理開発協会会長
昭和51年３月　(特)日本赤十字社　副社長

賞　　罰

昭和15年４月29日　勲二等旭日重光章
昭和15年９月11日　正四位
昭和39年11月25日　交通文化賞
昭和40年４月29日　勲一等瑞宝章
昭和47年４月29日　勲一等旭日大授章

第４回日本OR学会文献賞

昭和50年度の文献賞は，表彰委員会の推薦により茨城大学工学部助教授森雅夫氏の論文
Some bounds for queues, JORSJ, vol. 18, No. 3-4, pp. 152-181
に授与することを理事会において決定，同氏は４月27日開催の昭和51年度定期総会において，表彰されました．

以下選考理由などについて説明いたします．

選　考　理　由

〔**理論的新しさ**〕 待ち行列の理論における論文には，大別して２つの型があるといえよう．１つは個々のモデルについて具体的な結果（たとえば，待ち時間や待ち行列の長さの分布や特性値もしくは母関数など）を求めようとしたものであり，他の１つは，統一的理論を指向するものである．

ＯＲとしての待ち行列論の実用性を高める理論的方向には，一見前者のほうが向いているようにみえるが，それらの結果が複雑で，容易に数値のえられない場合が多いため，かえって実用性に乏しい．それに反し後者の方向でのよい結果は理論のみとおしをよくするので，実用に際してのよいガイドになりうる．この意味で一般論の

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．